

瀬戸内市
「定住・Ｕターン」に関する
高校生意識・希望調査
報告書

令和６年１２月

瀬 戸 内 市

目 次

I. 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の概要	1
(1) 調査概要	1
(2) 調査項目	1
II 回答者の属性	2
1. 性別	2
2. 学年	2
3. 居住地域	3
4. 家族構成	4
5. 地域行事への参加状況	4
6. 地域活動への手伝い状況	5
III 調査結果	6
1. 進路と夢について	6
(1) 進路	6
(2) 夢	7
2. 定住・Uターンについて	8
(1) 地元志向	8
(2) 住みたい場所	9
(3) 暮らしやすさの評価	11
(4) 瀬戸内市を暮らしやすいと思う理由	12
(5) 瀬戸内市を暮らしにくいと思う理由	13
(6) 瀬戸内市のアピールポイント	14
(7) 次世代に残したいもの	15
(8) 市への期待	16
(9) 定住・Uターンについての自由意見	17

I. 調査の概要

1. 調査の目的

本アンケート調査は、高校生の皆さんに進学や就職に関する意向、定住Uターンについての意向や意見等を調査し、人口の将来展望及び総合戦略の策定に活用するために実施したものです。

2. 調査の概要

(1) 調査概要

	定住・Uターンに関するアンケート調査
対象者	邑久高等学校1年～3年生
配布数	309通
回収数	309通
回収率	100%
調査方法	学校に依頼しホームルームにて配布・回収
調査日	令和6年7月

(2) 調査項目

問1～問6 属性について

問7～問8 進学や就職に関する意向について

問9～問17 定住について

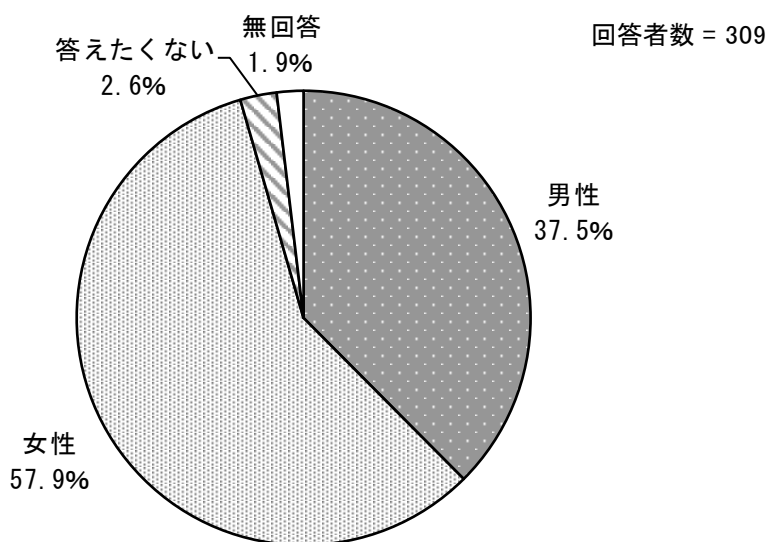
【報告書の見方について】

- (1) 集計は小数点以下第2位を四捨五入しています。したがって、回答比率の合計は必ずしも100%にならない場合があります。
- (2) 2つ以上の回答を可能（複数回答）とした質問の場合、その回答比率の合計は100%を超える場合があります。
- (3) 数表、図表、文中に示すNは、比率算出上の基数（標本数）です。全標本数ベースを示す全体を「N」、該当数ベースを「n」で表記します。
- (4) 設問に対する「異なった回答」を除外して集計しています。
- (5) 図中において、見やすさを考慮し、回答割合が極端に少ない数値（例：0.0%、0.1%など）は表記を省略している場合があります。
- (7) この他、個別の参照事項がある場合は、本報告書の該当箇所に適宜記載しました。
- (8) 表中の「網掛け」は、各クロス集計（性別、年齢別など）の区分ごとに最も高い割合を示しています。但し、回答数がn=10以下と回答が少ない項目、または回答率が10%未満の項目については、網掛け及びコメントを省略しています。

Ⅱ 回答者の属性

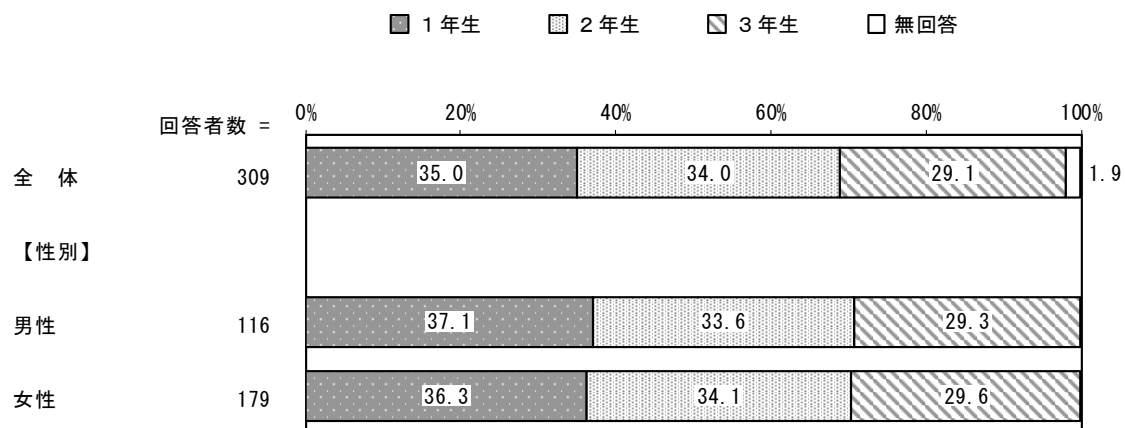
1. 性別

回答者の性別は、「男性」が37.5%、「女性」が57.9%と、「女性」の回答者が多くなっている。



2. 学年

回答者の学年は、「1年生」が35.0%と最も多く、次いで「2年生」が34.0%、「3年生」が29.1%となっている。



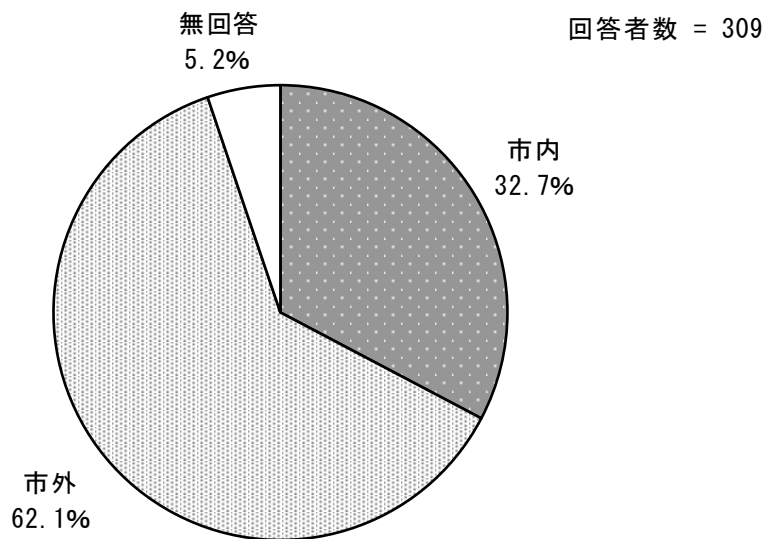
3. 居住地域

回答者の居住地域は、瀬戸内市内が 32.7%、市外が 62.1%となっている。約 6 割が市外から通学している。

(上段：件数、下段：構成比%)

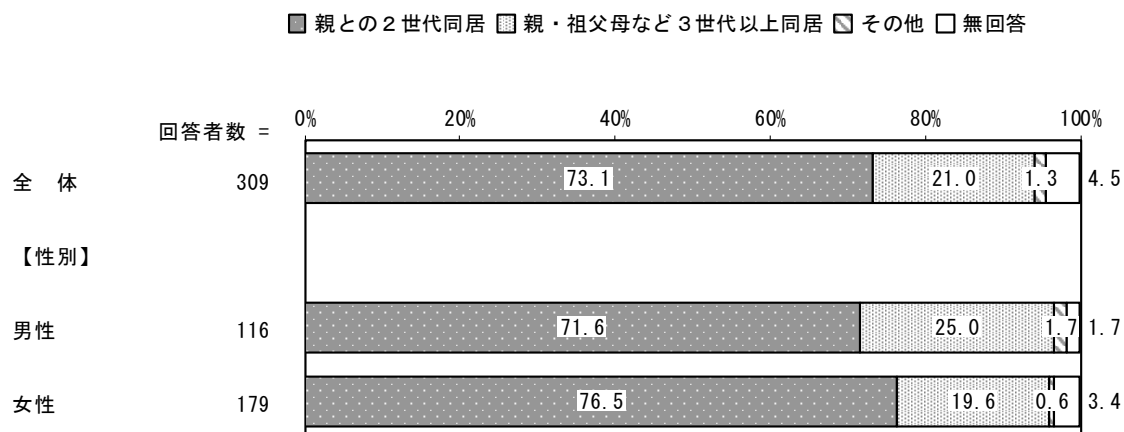
全 体	市 内			
	瀬戸内市牛窓町	瀬戸内市邑久町	瀬戸内市長船町	
309	101	17	54	30
100.0	32.7	5.5	17.5	9.7

市 外									無回答
	岡山市北区	岡山市中区	岡山市東区	岡山市南区	倉敷市	備前市	赤磐市	その他	
192	4	29	95	1	0	55	7	1	16
62.1	1.3	9.4	30.7	0.3	0.0	17.8	2.3	0.3	5.2



4. 家族構成

回答者の家族構成は、「親との2世代同居」が73.1%と最も多く、次いで「親・祖父母など3世代以上同居」が21.0%、「その他」が1.3%となっている。性別で傾向に大きな違いはない。

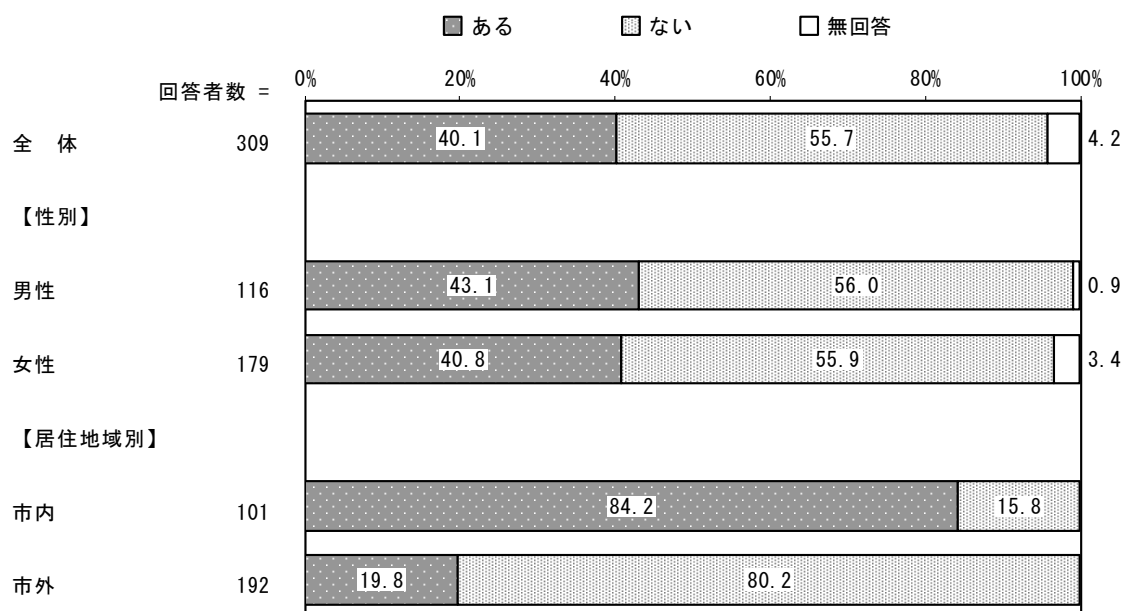


5. 地域行事への参加状況

瀬戸内市で開催される行事への参加状況について、「ある」が40.1%、「ない」が55.7%となっている。

「男性」は「女性」と比較し「ある」の割合が高い。

居住地域別では、市内居住者で「ある」が84.2%、「ない」が15.8%となっている。市内居住の学生の約8割が地域行事に参加していることとなる。



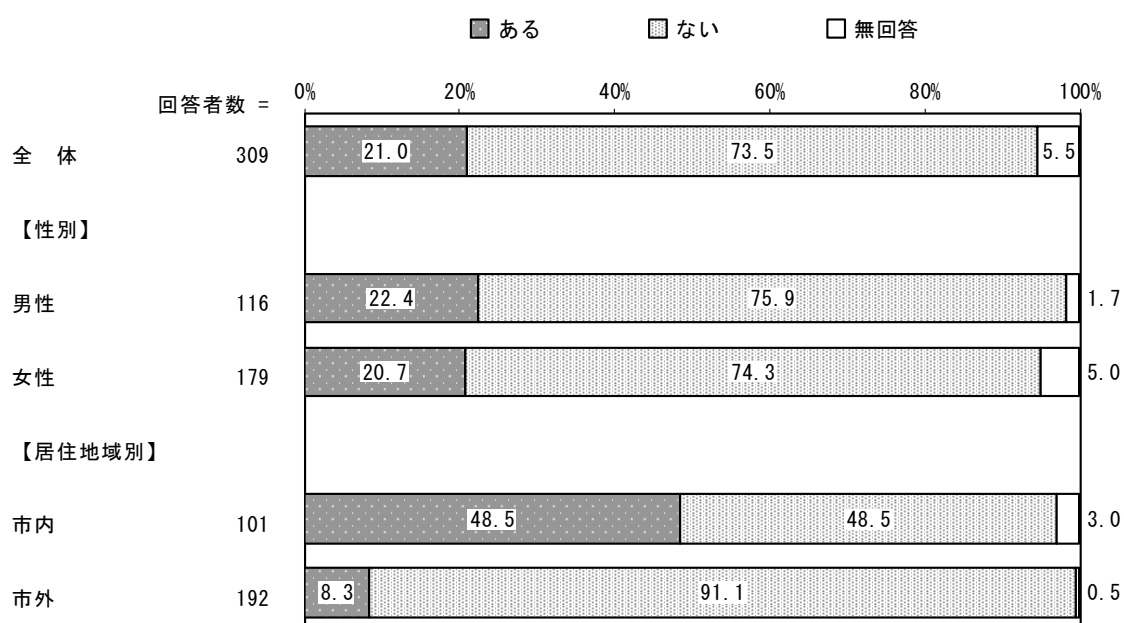
6. 地域活動への手伝い状況

瀬戸内市で開催される行事や祭り（牛窓花火祭り、喜之助フェスティバル、地域の祭り等）を手伝ったことの有無について、「ある」が21.0%、「ない」が73.5%となっている。

性別で傾向に大きな違いがない。

居住地域別では、市内居住者で「ある」「ない」ともに48.5%、市外居住者で「ある」が8.3%、「ない」が91.1%となっており、市外居住者の手伝いが少ない。

また、市内居住者の多くが地域行事に参加しているが、手伝うまでに至っている者はその半分程度であることがうかがえる。



Ⅲ 調査結果

1. 進路と夢について

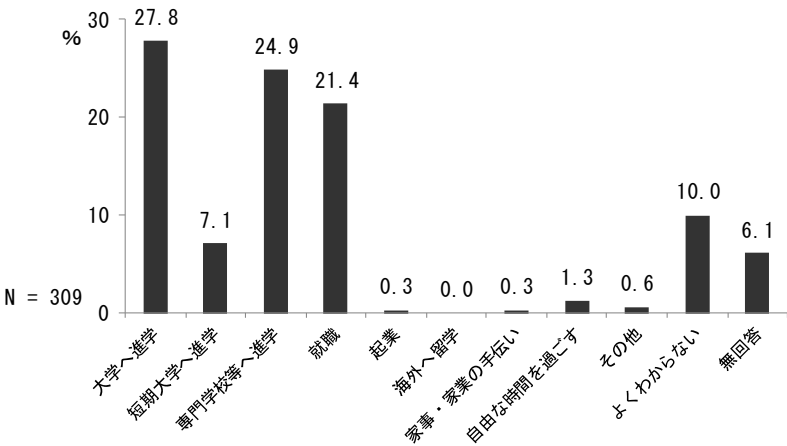
(1) 進路

問7 現在、あなたが希望している高校卒業後の進路を教えてください。

回答者の進路について、「大学へ進学」が27.8%と最も多く、次いで「専門学校等へ進学」が24.9%、「就職」が21.4%となっており、進学希望者が約6割に及ぶ。

性別では、男性では「大学へ進学」が最も多く、女性は「専門学校等へ進学」「大学へ進学」の順に高くなっている。

居住地域別では、市内居住者は「大学へ進学」が市外居住者に比較して高く、市外居住者は「専門学校等へ進学」が比較的高くなっている。



単位 (%)		全 体	大 学 へ 進 学	短 期 大 学 へ 進 学	専 門 学 校 等 へ 進 学	就 職	起 業	海 外 へ 留 学	家 事 ・ 家 業 の 手 伝 い	自 由 な 時 間 を 過 ご す	そ の 他	よ く わ か ら な い
全 体		309	27.8	7.1	24.9	21.4	0.3	0.0	0.3	1.3	0.6	10.0
性 別	男性	116	35.3	0.9	14.7	30.2	0.9	0.0	0.9	2.6	0.0	11.2
	女性	179	24.6	11.7	33.5	14.5	0.0	0.0	0.0	0.6	1.1	8.9
地 域 居 住 別	市内	101	41.6	5.9	22.8	17.8	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	8.9
	市外	192	22.9	7.8	28.1	25.0	0.5	0.0	0.5	1.6	1.0	10.4

(2) 夢

問 8 あなたの将来の夢（職業）を簡単にまとめてください。

回答者からいろいろな将来の夢（職業）を聞いた。「教師・保育士・幼稚園教諭」が13.1%で最も多く、次いで「看護師」が8.4%、「公務員」が6.8%となっている。資格を必要とする職業の選択希望がうかがえる。

項目	教師・保育士 幼稚園教諭	看護師	公務員	美術関係	美容師・理容師 美容関係	情報・IT関係
			(警察官・ 消防士等)	(イラストレーター・ デザイナー等)		
回答者数(人)	31	20	16	15	14	14
回答者に 対する比率	13.1%	8.4%	6.8%	6.3%	5.9%	5.9%

項目	医療関係	調理師	製造	ウェディングプランナー	栄養士	介護・福祉関係
回答者数(人)	12	8	8	7	6	5
回答者に 対する比率	5.1%	3.4%	3.4%	3.0%	2.5%	2.1%

項目	ゲームクリエイター	芸術関係	パティシエ	動物関係	その他	計
回答者数(人)	4	3	3	2	69	237
回答者に 対する比率	1.7%	1.3%	1.3%	0.8%	29.1%	100.0%

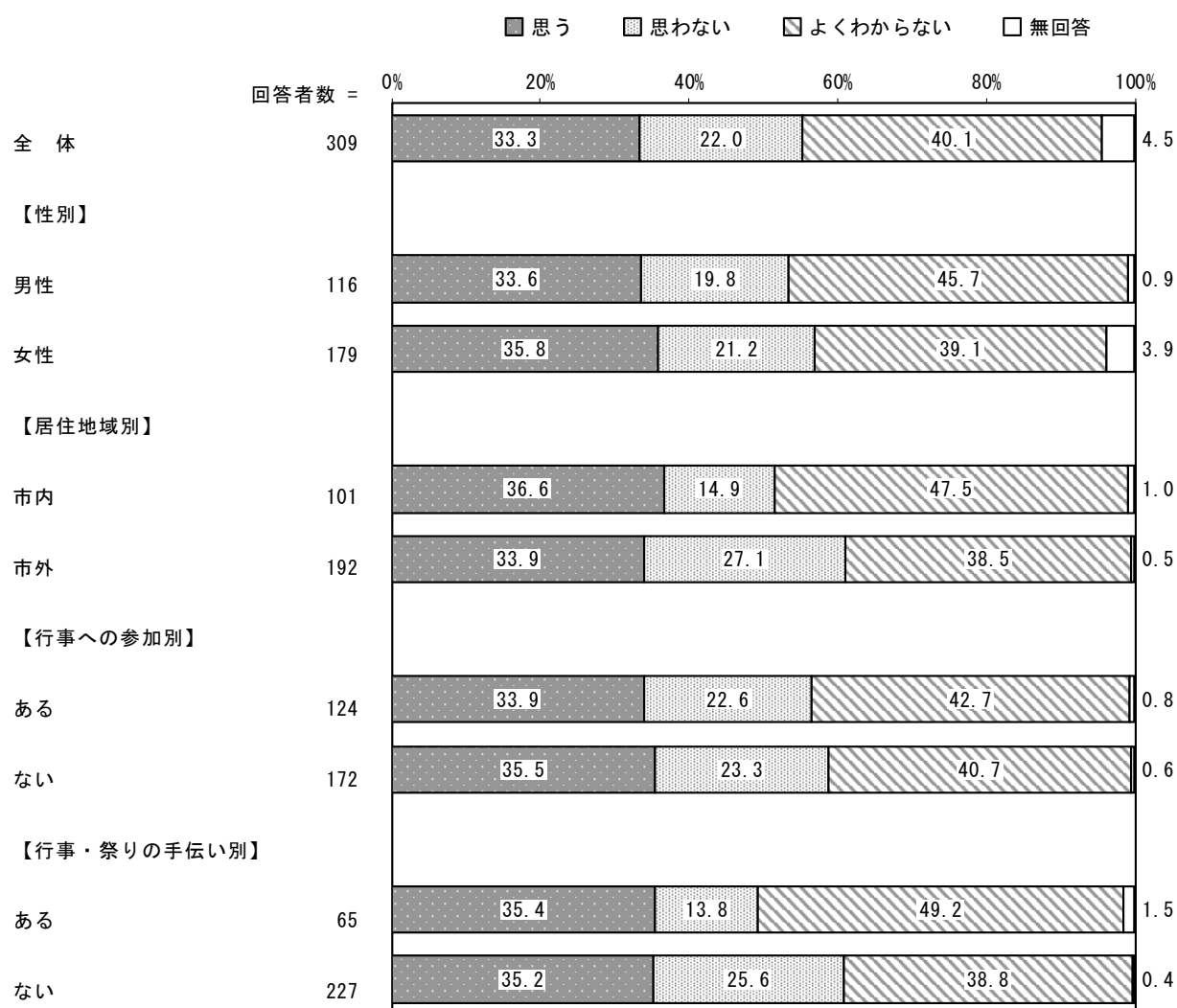
2. 定住・Uターンについて

(1) 地元志向

問9 現時点で、あなたは就職の際に自分の地元（今の家と同じ市区町村内）に住みたいと思いますか。

回答者の地元志向について、「よくわからない」が40.1%と最も多く、次いで「思う」が33.3%、「思わない」が22.0%となっており、意見が分かれている。

性別、行事への参加状況別で傾向に大きな違いはないが、居住地域別では、「市外」と回答した者が「市内」と回答した者よりも、行事・祭りの手伝い状況別では、「ない」と回答した者が「ある」と回答した者よりも地元に住みたいと思わない傾向が大きい。



(2) 住みたい場所

問10 あなたは将来、自分の希望する収入を得ることができて、他に制約する条件がない場合、どこに住みたいと考えていますか。

回答者の将来住みたい場所について、「よくわからない」が33.0%と最も多く、次いで「県内」（瀬戸内市内を除く）が24.1%、「県外・大都市」が19.7%となっている。「市内」は11.7%と少ない。

性別では、傾向に大きな違いはないが、「男性」は「女性」に比較し「県内」を希望する割合が高い。

居住地域別では、市内居住者で「市内」「よくわからない」が32.7%と最も多くなっている。

行事への参加状況別では、「ある」で「よくわからない」が33.1%と最も多く、次いで「市内」が25.0%となっている。

行事・祭りの手伝い状況別では、「ある」で「よくわからない」が33.8%と最も多く、次いで「市内」が26.2%となっている。

行事への参加状況や行事・祭りの手伝いが「ある」人の方が、回答者全体に比べて「市内」へ住みたいという割合が高い。

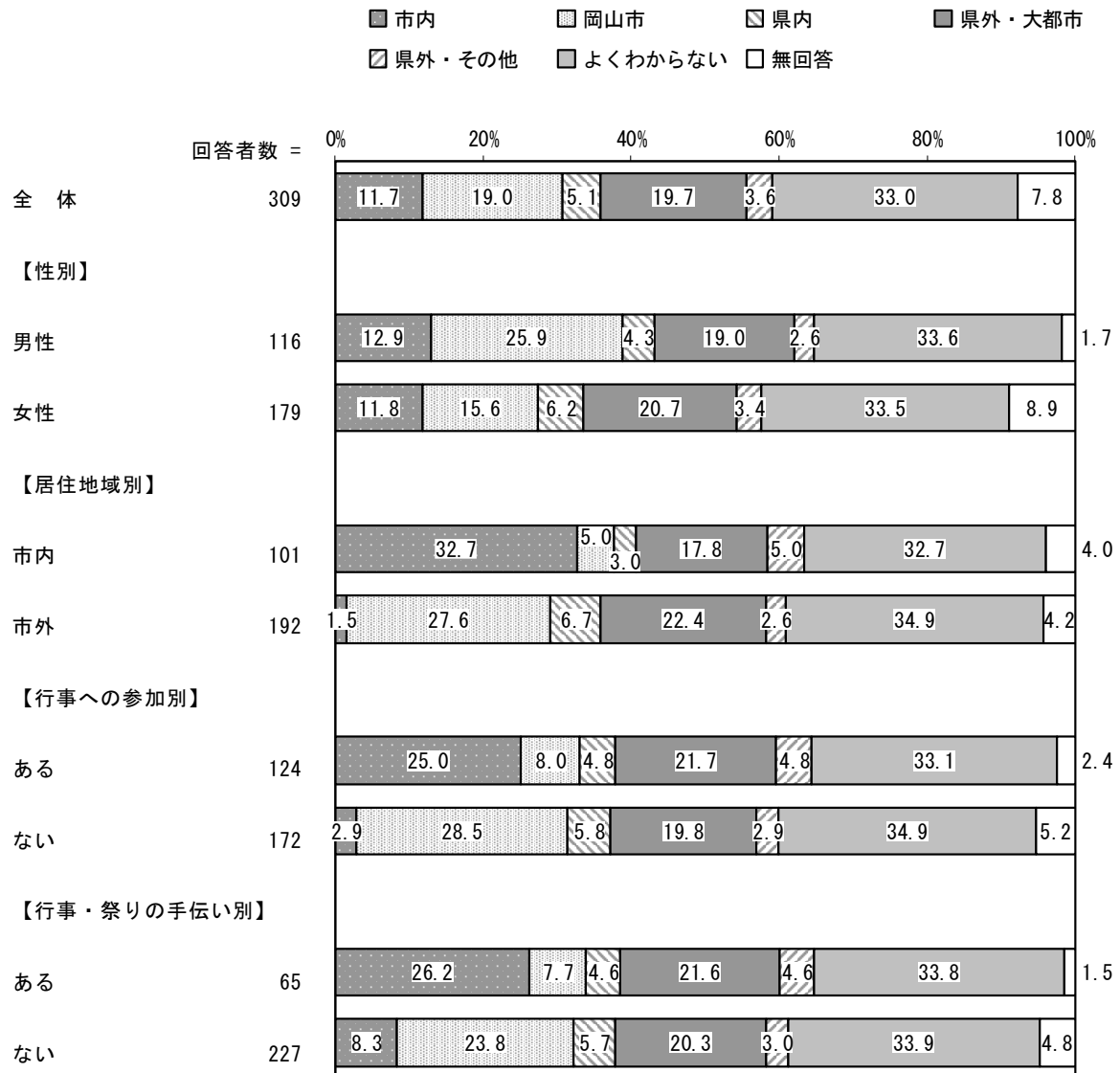
（上段：件数、下段：構成比％）

全 体	市 内			
	瀬戸内市牛窓町	瀬戸内市邑久町	瀬戸内市長船町	
309	36	3	20	13
100.0	11.7	1.0	6.5	4.2

県 内	岡山市	倉敷市	備前市	赤磐市	その他
	75	59	7	6	1
24.1	19.0	2.3	1.9	0.3	0.6

県外・大都市	大阪・京都などの 関西地方	東京などの首都 圏	岡山県・関西地方・ 首都圏以外の都市部
	61	30	12
19.7	9.7	6.1	3.9

県外・その他	岡山県・関西地方・ 首都圏以外の地方	その他	よくわからない	無回答
	11	8	3	102
3.6	2.6	1.0	33.0	7.8



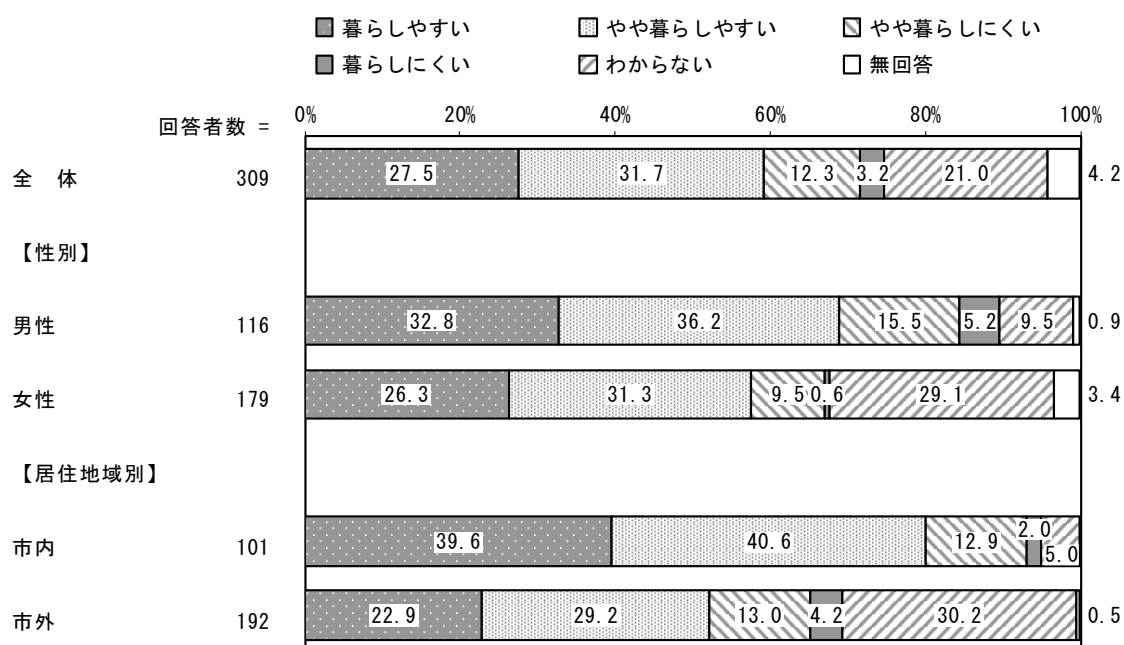
(3) 暮らしやすさの評価

問 1 1 あなたにとって、瀬戸内市は暮らしやすい場所ですか。

回答者にとっての瀬戸内市の暮らしやすさは、「やや暮らしやすい」が31.7%と最も多く、次いで「暮らしやすい」が27.5%、「わからない」が21.0%となっている。「暮らしやすい」と「やや暮らしやすい」を合わせると59.2%となっている。

性別の「暮らしやすい」と「やや暮らしやすい」の合計は、男性が69.0%、女性が57.6%と男性が女性に比べ高くなっている。

居住地域別の「暮らしやすい」と「やや暮らしやすい」の合計は、市内居住者が80.2%と高く、市外居住者が52.1%となっている。市外居住者で「わからない」が30.2%と最も多い。



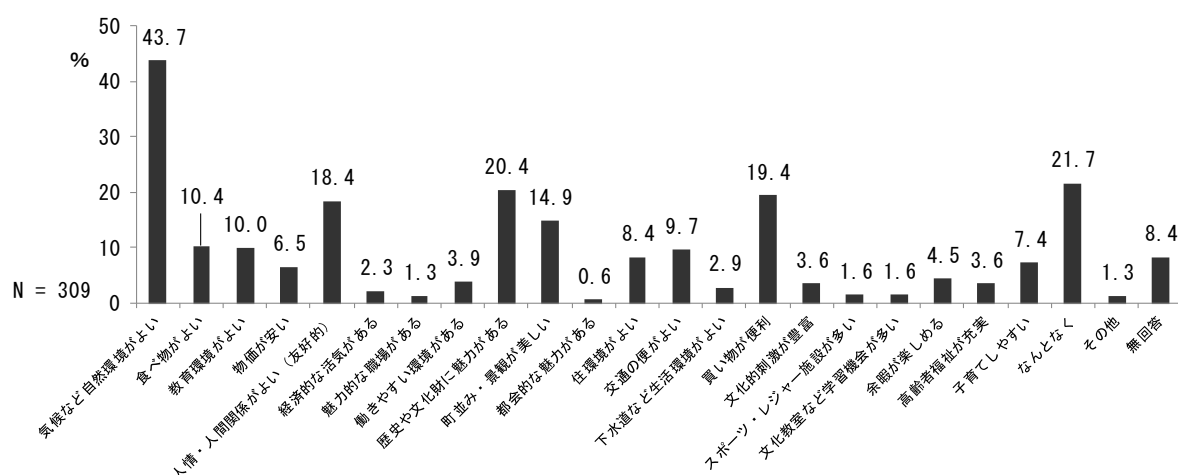
(4) 瀬戸内市を暮らしやすいと思う理由

問 1 2 瀬戸内市のどのようなところが、暮らしやすいと思う理由ですか。【複数回答可能】

回答者が考える瀬戸内市の暮らしやすい理由は、「気候など自然環境がよい」が 43.7%と最も多く、次いで「なんとなく」が 21.7%、「歴史や文化財に魅力がある」が 20.4%となっている。

性別では、男性は「気候など自然環境がよい」「人情・人間関係がよい（友好的）」「買い物便利」などが女性に比べて高く、女性は「教育環境がよい」や「歴史や文化財に魅力がある」などが比較的高くなっている。

居住地別では、市内居住者は「気候など自然環境がよい」や「人情・人間関係がよい（友好的）」などが市外居住者に比べ高く、市外居住者は「買い物便利」や「なんとなく」などが比較的高くなっている。



単位 (%)	全体	気候など自然環境がよい	食べ物がよい	教育環境がよい	物価が安い	人情・人間関係がよい（友好的）	経済的な活気がある	魅力的な職域がある	働きやすい環境がある	歴史や文化財に魅力がある	町並み・景観が美しい	都会的な魅力がある	住環境がよい
全体	309	43.7	10.4	10.0	6.5	18.4	2.3	1.3	3.9	20.4	14.9	0.6	8.4
性別													
男性	116	56.0	10.3	5.2	7.8	24.1	2.6	2.6	5.2	17.2	14.7	1.7	10.3
女性	179	38.5	11.2	14.0	5.6	16.2	1.7	0.6	3.4	23.5	16.2	0.0	7.8
地域別													
市内	101	57.4	13.9	9.9	4.0	30.7	0.0	2.0	4.0	23.8	20.8	0.0	11.9
市外	192	39.1	8.9	10.4	8.3	13.0	3.6	1.0	4.2	19.8	12.5	1.0	6.8

単位 (%)	交通の便がよい	下水道など生活環境がよい	買い物便利	文化的刺激が豊富	ジャススポーツ・レイン	文化教室など学習機会が多い	余暇が楽しめる	高齢者福祉が充実	子育てしやすい	なんとなく	その他	無回答
全体	9.7	2.9	19.4	3.6	1.6	1.6	4.5	3.6	7.4	21.7	1.3	8.4
性別												
男性	10.3	3.4	25.9	4.3	2.6	0.0	3.4	2.6	2.6	22.4	0.0	2.6
女性	9.5	2.8	16.2	3.4	1.1	2.8	5.0	4.5	11.2	21.2	2.2	8.4
地域別												
市内	7.9	6.9	17.8	6.9	1.0	4.0	6.9	3.0	9.9	18.8	0.0	1.0
市外	10.9	1.0	21.4	2.1	2.1	0.5	3.6	4.2	6.8	25.0	2.1	6.3

（５）瀬戸内市を暮らしにくいと思う理由

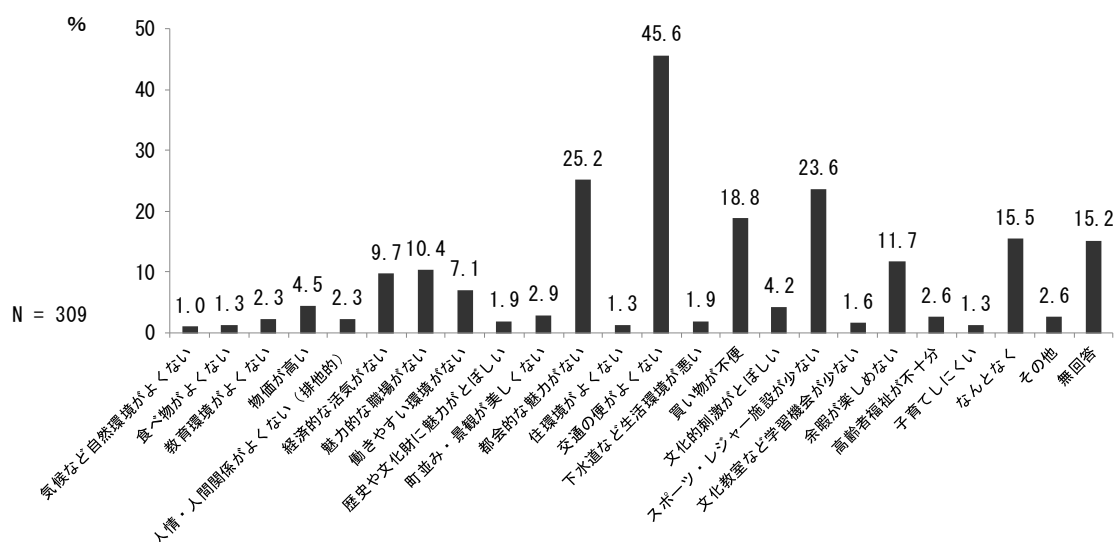
問 1 3 瀬戸内市のどのようなところが、暮らしにくいと思う理由は何ですか。

【複数回答可能】

回答者が考える瀬戸内市の暮らしにくい理由は、「交通の便がよいくない」が 45.6%と最も多く、次いで「都会的な魅力がない」が 25.2%、「スポーツ・レジャー施設が少ない」が 23.6%となっている。

性別では、男性は「都会的な魅力がない」などが女性に比較しては高く、女性は「交通の便がよいくない」などが比較的高くなっている。

居住地域別では、市内居住者は「都会的な魅力がない」や、「交通の便がよいくない」、「スポーツ・レジャー施設が少ない」などが市外居住者と比較し高く、市外居住者は「なんとなく」などが比較的高くなっている。



単位 (%)		全 体	気候など自然環境がよいくない	食べ物など自然環境がよいくない	教育環境がよいくない	物価が高い	経済的な生活がよいくない	魅力的な職場がない	働きやすい環境がない	歴史や文化財に魅力がよい	町並み・景観が美しい	都会的な魅力がない	住環境がよいくない
性 別	全 体	309	1.0	1.3	2.3	4.5	2.3	9.7	10.4	7.1	2.9	25.2	1.3
	男性	116	0.0	0.9	2.6	4.3	0.9	12.1	9.5	6.0	0.9	4.3	0.0
地 域 別	女性	179	1.1	1.1	1.1	3.9	2.2	8.4	10.1	6.7	2.8	1.1	1.7
	市内	101	2.0	1.0	2.0	5.9	1.0	14.9	16.8	10.9	2.0	4.0	3.0
	市外	192	0.5	1.6	2.1	4.2	3.1	7.8	7.8	5.2	2.1	2.6	0.5

単位 (%)		交通の便がよいくない	下水道など生活環境が悪い	買い物が不便	文化的刺激がよい	スポーツ・レジャー施設が少ない	文化教室など学習機会が少ない	余暇が楽しい	高齢者福祉がよい	子育てしにくい	なんとなく	その他	無回答
性 別	全 体	45.6	1.9	18.8	4.2	23.6	1.6	11.7	2.6	1.3	15.5	2.6	15.2
	男性	42.2	1.7	21.6	4.3	25.0	0.9	12.9	1.7	0.9	12.9	1.7	12.9
地 域 別	女性	48.0	1.7	16.8	4.5	22.3	2.2	11.2	3.4	1.1	17.3	3.4	14.5
	市内	57.4	3.0	31.7	5.9	31.7	3.0	13.9	6.9	2.0	5.9	3.0	6.9
	市外	43.2	1.6	13.0	3.6	21.4	1.0	10.9	0.5	1.0	21.4	2.6	14.1

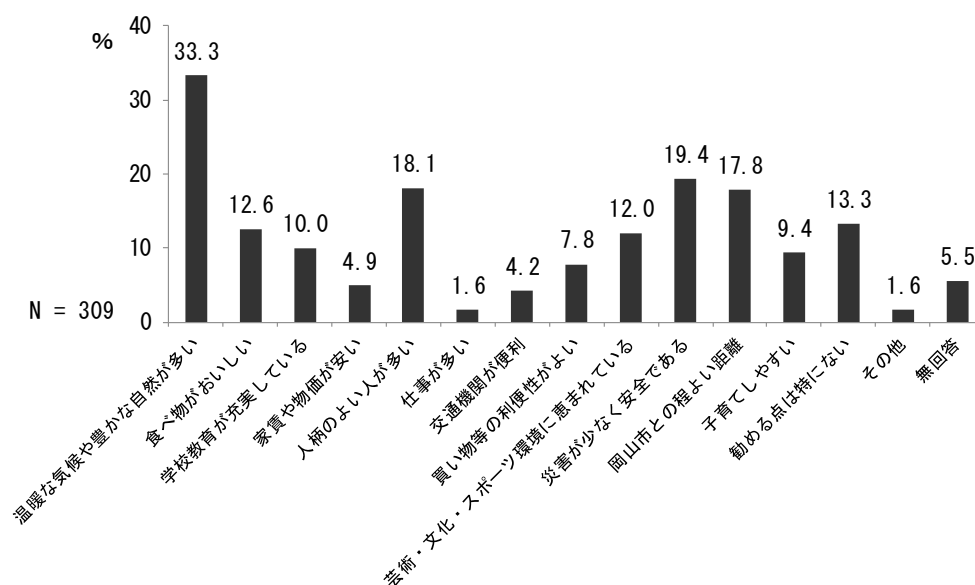
（６）瀬戸内市のアピールポイント

問１４ 瀬戸内市についてあなたが市外の人に対して、特にアピールしたいのはどのような点ですか。【複数回答可能】

回答者が考える瀬戸内市のアピールポイントは、「温暖な気候や豊かな自然が多い」が33.3%と最も多く、次いで「災害が少なく安全である」が19.4%、「人柄のよい人が多い」が18.1%となっている。

性別では、男性は「温暖な気候や豊かな自然が多い」や「人柄のよい人が多い」などが女性に比較しては高く、女性は「学校教育が充実している」や「芸術・文化・スポーツ環境に恵まれている」などが比較的高くなっている。

居住地域別では、市内居住者は「温暖な気候や豊かな自然が多い」や「人柄のよい人が多い」、「災害が少なく安全である」などが市外居住者と比較し高く、市外居住者は「学校教育が充実している」などが比較的高くなっている。市内居住者と市外居住者の間で、瀬戸内市のアピールポイントの勧める意欲に大きな開きがあることがうかがえる。



単位 (%)		全 体	温 暖 な 気 候 や 豊 か な 自 然 が 多 い	食 べ 物 が お い し い	学 校 教 育 が 充 実 し て い る	家 賃 や 物 価 が 安 い	人 柄 の よ い 人 が 多 い	仕 事 が 多 い	交 通 機 関 が 便 利	買 い 物 等 の 利 便 性 が よ い	芸 術 ・ 文 化 ・ ス ポ ー ツ 環 境 に 恵 ま れ て い る	災 害 が 少 な く 安 全 で あ る	岡 山 市 と の 程 よ い 距 離	子 育 て し や す い	勧 め る 点 は 特 に な い	そ の 他	無 回 答
全 体		309	33.3	12.6	10.0	4.9	18.1	1.6	4.2	7.8	12.0	19.4	17.8	9.4	13.3	1.6	5.5
性 別	男性	116	42.2	11.2	6.0	3.4	24.1	3.4	3.4	6.0	6.9	25.0	19.8	6.0	14.7	0.0	4.3
	女性	179	29.6	14.5	13.4	5.6	15.6	0.6	5.0	8.9	15.6	17.3	17.9	12.3	11.7	2.2	3.4
地 域 別	市内	101	44.6	14.9	3.0	6.9	24.8	1.0	2.0	4.0	11.9	33.7	18.8	9.9	10.9	1.0	5.0
	市外	192	28.6	12.5	14.1	3.6	15.1	2.1	4.7	8.9	12.5	12.0	18.8	8.9	14.6	2.1	3.1

(7) 次世代に残したいもの

問 1 5 あなたにとって、瀬戸内市の地域資源、文化、伝統行事等で誇れるもの、興味のあるものや次世代に残していきたいものを教えてください。【自由記述】

回答者が瀬戸内市の地域資源、文化、伝統行事等で誇れるもの、興味のあるものや次世代に残していきたいものとしては、「刀・刀剣博物館・長船刀剣の里」が 38.7%で最も多く、次いで「豊かな自然・環境」が 14.8%となっている。

項目	刀・刀剣博物館	豊かな自然・環境	祭り (長船まつり、 だんじり等)	オリーブ園	牛窓花火大会	伝統・歴史・文化	竹久夢二関係
回答者数(人)	60	23	12	12	10	8	7
回答者に対する比率	38.7%	14.8%	7.7%	7.7%	6.5%	5.2%	4.5%

項目	喜之助フェスティバル	食文化	日本一の駄菓子屋	貝塚	市民図書館	牛窓の海	その他	計
回答者数(人)	3	3	3	2	2	1	9	155
回答者に対する比率	1.9%	1.9%	1.9%	1.3%	1.3%	0.6%	5.8%	100.0%

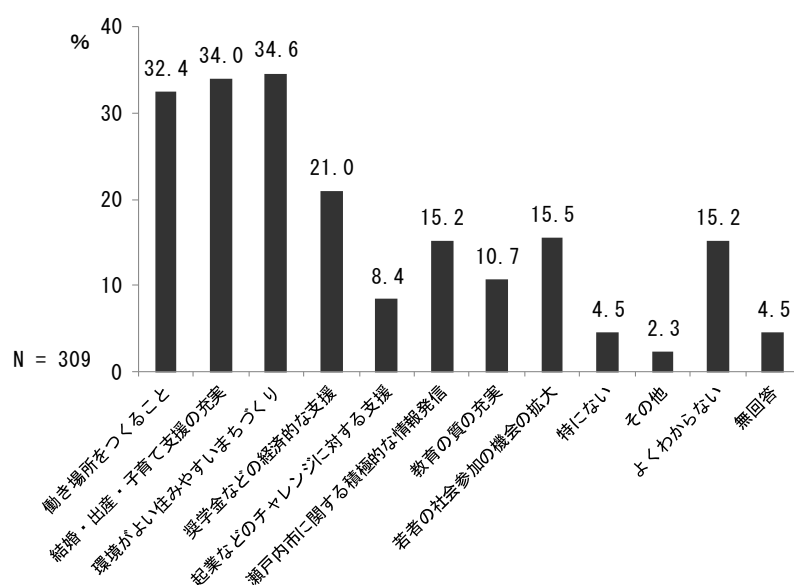
(8) 市への期待

問 1 6 瀬戸内市の人口をこれ以上減らさず、将来増加させるために、瀬戸内市に期待することは何でしょうか。【複数回答可能】

回答者が考える瀬戸内市の人口の維持・増加対策において、将来増加させるために、瀬戸内市に期待することは、「環境がよい住みやすいまちづくり」が34.6%と最も多く、次いで「結婚・出産・子育て支援の充実」が34.0%、「働き場所をつくること」が32.4%となっている。

性別では、男性が「働き場所をつくること」や「結婚・出産・子育て支援の充実」、「環境がよい住みやすいまちづくり」などが女性に比べ高く、女性は「よくわからない」などが比較的高くなっている。

居住地域別では、市内居住者は「働き場所をつくること」や「環境がよい住みやすいまちづくり」、「奨学金などの経済的な支援」、「若者の社会参加の機会の拡大」などが市外居住者に比べ高く、市外居住者は「よくわからない」が比較的高くなっている。



単位 (%)		全 体	働 き 場 所 を つ く る こ と	結 婚 ・ 出 産 ・ 子 育 て 支 援 の 充 実	環 境 が よ い 住 み や す い ま ち づ く り	奨 学 金 な ど の 経 済 的 な 支 援	起 業 な ど の チ ャ レ ン ジ に 対 す る 支 援	瀬 戸 内 市 に 関 連 す る 積 極 的 な 情 報 発 信	教 育 の 質 の 充 実	若 者 の 社 会 参 加 の 機 会 の 拡 大	特 に な い	そ の 他	よ く わ か ら な い	無 回 答
全	体	309	32.4	34.0	34.6	21.0	8.4	15.2	10.7	15.5	4.5	2.3	15.2	4.5
性 別	男性	116	37.1	39.7	42.2	22.4	9.5	15.5	13.8	13.8	4.3	2.6	10.3	2.6
	女性	179	30.7	31.3	31.3	20.1	8.4	16.2	8.9	17.3	5.0	2.2	17.9	2.8
地 域 別	市内	101	45.5	36.6	41.6	29.7	6.9	16.8	10.9	22.8	5.0	2.0	5.0	4.0
	市外	192	26.6	34.9	32.3	18.2	9.4	13.5	10.4	13.0	4.7	2.6	20.8	1.6

(9) 定住・Ｕターンについての自由意見

問 17 最後に、定住・Ｕターンについて、あなたのご意見をお書きください。【自由記述】

回答者 139 人から、定住・Ｕターンについての自由意見が 110（複数回答）寄せられた。

瀬戸内市に将来、定住・Ｕターンすることについて、「肯定的」な意見が 49、「否定的」な意見が 6 あった。

瀬戸内市のよくないところで、改善を期待しているものは、「働く場が少ない」や「魅力発信不足」などであった。

高校生の主な意見を以下に示す。

- ・元々住んでいた地域に戻ることは素晴らしいことだと思います。
- ・瀬戸内市はとてもいい所なので、今後定住・Ｕターンすることは良いことだと思います。
- ・地元にとどまる必要はない。
- ・地元で定住しつづけるよりも地元から出ていろんなことを経験してみてＵターンを考えたい。
- ・定住している人、Ｕターンしている人が住みやすく働きやすい環境をつくるのが大切だと思います。
- ・Ｕターンについて、経済的な理由で町を出る人も居ると思うので、働き場所の提供やその支援などがあつたら少しでもＵターンの人数を減らすことができるのではないかと思います。
- ・都会にはない良さを伝えていくといいと思った。
- ・やっぱり、若者の心をひくものがあれば、ちょっとは増えると思う。
- ・子育てしやすい環境がもっとあればいいと思う。
- ・やはり元々田舎に住んでいれば都会に出てみたいと考えるものなのでその後また「帰ってきたい」や「やっぱりここに住みたい」と思っている人の意志をくみとって頂ければ、定住、Ｕターンしてくれる人が増えると思います。

項目	瀬戸内市に住むこと			瀬戸内市のよくないところ（改善を期待）				計
	肯定的	否定的	よくわからない	働く場が少ない	魅力発信不足	その他	全体的なことに対する行政への不満・期待	
意見の数	49	6	18	2	6	9	20	110
回答者110人に対する比率	44.5%	5.5%	16.4%	1.8%	5.5%	8.2%	18.2%	100